平成 23 年 3 月 18 日

各位

財団法人日本ハンドボール協会
会長　　渡邊　佳英

第６回春の全国中学生ハンドボール選手権大会の中止について

東北地方太平洋沖地震に伴う全国大会の実施について（財）日本ハンドボール協会は開催地氷見市実行委員会と協議を重ねてまいりました。
その結果、３月１８日（金）現在におきまして

1　東北地方太平洋沖地震にともなう余震はいまだに続いており、長野県、静岡県一帯でも震度６強という強い揺れも示しており、今後広い範囲での余震が続くことが予想されている
2　福島原子力発電所の事故はますます重大な局面を迎え、今後予断を許さない状況となり、有害な放射能の拡散が心配されている
3　これに伴い、様々な風評が流され、燃料や食料の調達等、日常生活の安全性が危惧される

等々により、参加する選手が集中してゲームに取り組む環境や、大会の参加出発から終了帰宅までの間の安全が確実に保証される状況にいたっておりません。
以上のような理由で、本大会の中止も止むを得ないものと判断致しました。